

「出汐開発プロジェクト」設置について

2月1日付けで不動産事業部に「出汐開発プロジェクト」が設置されました。

設置された経緯、今後の展開等について、加藤プロジェクト長から下記の紹介がありました。

当社は 2/1 付で不動産事業部内に出汐開発プロジェクトを新たに設置しました。出汐社有地の開発はこれまで任意の組織で検討してきましたが、今後は正式な組織として検討を本格化します。トライアル事業としての出汐プロジェクトは 4 月開業に向けて準備を進めており、その後の本格開発も 2 年半後の着工に向けて検討が本格化するため、社内体制を強化するものです。

なぜ当社が出汐社有地の開発をやるのかという点をあらためてご説明します。プロジェクトのゴールは、本社を構える**出汐**という場所を**活力ある魅力的な街**に変えることです。ここで働く社員、住人、学生、子供が**笑顔になってくれる場所**にすること、みなに**出汐っていい街だね**と思ってもらえる**場所**にすること、それが出汐で創業



造成工事が進む旧本社跡地

し育った当社の使命であり、恩返しの仕方だと思います。土地開発には色々な方法があります。デベロッパーに開発を任せマンションや商業施設を建てるという方法もありますが、それでは活きた開発とならない。**出汐の住人が喜び、応援し支えてくれる開発**のあり方、**地域を巻き込んだ形の開発**とするには、地主である当社自らが汗をかき開発を主導していくことが必要なのです。

もう一つの狙いは**社員の成長**です。当社の本業は塗装・建築・不動産であり、これら事業の技術を磨き競争力を追求していくことの重要性は今後も変わりません。他方、企業として将来の環境変化に備え、手を打っておくこともまた必要です。AI 革命の劇的な進化により働き方、ビジネスモデル、生活のあり方に大きな変革が起こると言われていますが、その姿がどのようなものか誰も想像が付きません。ただ一つ言えることは、どんな環境変化があっても**柔軟に対応できる人材を育てておく**ことが肝心であり、現代の企業がとれる唯一の道です。新たな事業へのチャレンジにより、外部人材と交流し事業を構想段階からスタートし実現させていくという経験を通じて成長した社員が当社の財産となるのです。出汐という自由なフィールドで、自分達の強みである信頼感や責任感をいかんなく発揮し、失敗を恐れずチャレンジし飛躍する。プロジェクトはそのような活動を目指します。とはいえプロジェクトのメンバーだけではマンパワーと能力の両面で力が足りません。外部の支援者の力を借りる必要がありますし、なにより社員の皆さんからの応援・協力が不可欠です。例えばヤマヤマミタを活用し「こんなことをやってはどうか」「こんな知り合いがいるので連携できないか」といったことをどんどん提案してほしいと思います。皆で一致団結し出汐を盛り上げていきましょう。

以 上